



日本キリスト教団
名古屋新生教会 子どもの礼拝(CS)
 名古屋市西区天神山3-7
 Tel.052-531-1820
 ホームページはQRコードから→

清々しい季節、とはいえ夏のように暑い日だったり、肌寒い日だったり…。これから梅雨の季節、豪雨などの大雨も心配です。新年度の生活も慣れてきた頃、体調管理に気をつけて元気に過ごしましょう！

今月の礼拝 単元19: 神の国について

📖…お話 🎵…奏楽

月日	週 題	聖書箇所	ティーンズ礼拝 (小4~中学生) 9:00~9:30	プレイ・タイム (小学生/中学生) 9:35~9:55	こどもれいはい (幼児~小3) 10:00~10:20
6月1日	新しい天と地	ヨハネの黙示録 21:1-22:7	📖 武岡 基 🎵 安達いづみ	花の日に向けて カード作り	📖 武岡 基 🎵 安達いづみ

単元20: 初代教会①

6月8日 ペンテコステ 花の日・子どもの日	教会の誕生	使徒言行録 2章	📖 安達正樹 牧師 🎵 武岡路実	ペンテコステ行事	9:00~ ティーンズ礼拝と 合同
6月15日	美しの門で	使徒言行録 3:1-4:22	📖 武岡路実 🎵 安達いづみ		📖 武岡路実 🎵 安達いづみ
6月22日	いのちのこばを語る教会	使徒言行録 5:12-42	📖 草地妙子 🎵 安達いづみ		📖 安達正樹 牧師 🎵 安達いづみ
6月29日	ステファノ	使徒言行録 6:1-8:4	📖 武岡 基 🎵 武岡路実		📖 安達いづみ 🎵 武岡路実

花の日・子どもの日 6月8日

※聖書箇所やお話の内容・担当者は、変更することがあります。

教会の暦で、6月第2週の日曜日は「花の日」と「子どもの日」です。「花の日」として、教会を花で飾ったり、花を持って自分たちがお世話になっている方々を訪問したり、お見舞いに行ったりすることもあります。「子どもの日」としては、子どもの健康や成長を祈る礼拝を守ったり、祝会を催したりします。名古屋新生教会では礼拝堂にお花を飾って礼拝を守ります。



ペンテコステ（聖霊降臨日） 6月8日

「ペンテコステ」とは「50」という意味です。イースターはイエスさまが復活された日。このイースターから40日目の木曜日が「昇天日」、イエスさまが天に昇られた日です。イースターから50日目の聖日（日曜日）が「ペンテコステ」で、イエスさまが天に昇られた後、神さまからの聖霊が私たちに降された日です。この「ペンテコステ」の翌週の日曜日を「三位一体主日」といい、〈父〉である神さま、〈子〉であるイエスさま、神さまからの〈聖霊〉、この3つが一体のものであると確信された日です。いずれもイエスさまの十字架から続いている暦です。



その年によってイースターの日にちが変わるので、今年の「ペンテコステ」はたまたま「花の日・子どもの日」と同じ6月第2週の日曜日にあたります。

◇CSペンテコステ礼拝 (9:00~ ※ティーンズ礼拝・こどもれいはい 合同)

◇シャボン玉を飛ばそう! (ペンテコステ礼拝の後 9:40ごろ~)

礼拝堂の前庭にてみんなでシャボン玉遊びをします。…なぜシャボン玉? 答えは当日! いつもは教会に来ていないお友だちを誘って参加OK! です。ぜひ礼拝から。



今月の聖句

み かみ まくや ひと あいだ かみ ひと とも す ひと かみ たみ
「見よ、神の幕屋が人の間 において、神が人と共に住み、人は神の民となる。」
 (黙示録21:3)

今月のさんびか

こどもさんびか 94 (ふしぎなかげが)



イエスさまが復活されて弟子たちに現れ、その後、天に昇られました。今月の礼拝では、イエスさまが天に昇られた後に残された弟子たちによってイエスさまの福音がさらに述べ伝えられて「教会」が形成されていったことを学んでいきます。

「教会の三大祝日」〈クリスマス、イースター、ペンテコステ〉の一つでもあるのに、ちょっと目立たない記念日がペンテコステです。日本の社会ではクリスマスは昔から知られていて、イースターもここ数年になって知られるようになりました(テーマパークでのイベントの影響ともいわれています)。しかし、ペンテコステは有名でないどころか、教会に通っている大人でさえも、すっかり忘れていつの間にか過ぎてしまったということになりかねないこともあります(…テーマパークのイベントもありません)。実際、プロテスタント教会では、あまり重んじられなかった時期がありました。近年、礼拝についての認識が深められ、教会暦の大切さが取り戻されるようになりました。その結果、以前より意識的に記念する教会が多くなったといわれます。ところが、このような経緯があるために、ペンテコステを主題としたさんびかの数が少ないことも事実です。特に以前の『こどもさんびか』では「おことばしんじ」の1曲しかありませんでした。

今、名古屋新生教会でも使っている『こどもさんびか改訂版』が作られる際に、新しいさんびかとしてこの「ふしぎなかげが」が収録されました。作詞・作曲は川上盾(じゅん)牧師で、現在は群馬県の前橋教会で牧会をされています。新島学園高校在学中からフォークギターを得意とされていたらしいのですが、1学年後輩にはロックミュージシャンでギタリストの布袋寅泰さんが在籍されていたそうで、若かりし川上牧師は密かにライバル心を持っておられたそうです。いくつものあたらしいさんびかを生みだし、普段の礼拝でもギターを片手にわかりやすいメッセージをされておられるそうです。このさんびかでは、「ふしぎな風



がびゅうっとふけば♪」という歌い出しから、聖霊の自由で力強い働きが伝わってきます。各節の後半では聖霊降臨の意味がわかりやすく歌われます。子どもたちにとっては「びゅうっと」というところを喜びを込めて躍動的に歌えるのではないのでしょうか。大人たちにとってはそれが新鮮な響きとして伝わります。子どもたちの生命力は聖霊のあり方に共通するものがあるような気がします。長いこと教会生活を送っておられる大人にとって、新しいさんびかは馴染みがなく、歌いづらいかもしれません。でも、子どもと大人が一緒になってこのさんびかを歌う機会があれば、教会にとって良い経験になることでしょう。

おたんじょうびおめでとう 🍰 6月生まれのお友だち

「子どもの礼拝(CS)」ってなあに?

幼児から小学生、中学生のみなさんへの礼拝や教会プログラムを、多くの教会では「教会学校」と称しています。これは欧米から伝わった「Church School (CS)」を訳した言葉です。名古屋新生教会では、教会は、普段通っている学校とは違う、みなさんにとって“自分の居場所・神さまとの出会いの場”であってほしい、それは小学校に入る前の保育園・幼稚園に通っている子どもたちにとっても同じであってほしい、との思いから、「子どもの礼拝」(Children's Service : CS)と呼んでいます。

礼拝では聖書(神さまの言葉)を子ども向けにわかりやすくお話します。「ティーンズ礼拝」「こどもれいはい」それぞれ対象年齢を示していますが、どちらに出席されても構いません。

礼拝後のプレイタイム(分級)では学校とは違った自由な雰囲気楽しい時間を過ごします。「プレイ」…遊びとしての play、お互いに思っていることや悩み、課題を分かち合って祈る pray、そんな時間になればと考えています。普段は礼拝に出席していない人でも、行事だけ参加するのも大歓迎です。

名古屋新生教会は人数も少なく、家庭的であったかい教会です。いつからでも、誰でも、大歓迎します。